



雨が降って…

今朝は「雨の中を登校」となりました。

1年生は、初めての本格的な雨の中での登校となりました。昇降口では、先生たちが傘のしまい方を見てあげていました。みんな、なかなか上手で、お家で練習してきた成果が感じられました。最初は時間がかかっても、こうして何度も繰り返していくうちに、ますます上手になっていきます。

いつもより、ゆっくりと歩いてあげている上級生の姿や、傘の分ちょっと間を開けて歩く様子にも子供たちの成長が感じられます。



<みんなのスローガン>

元気いっぱい、笑顔いっぱい本郷小学校

今年も始業式・入学式で子供たちに、「心も体も元気いっぱいで過ごそう」、そのため「よく食べて、よく寝て、よく遊ぼう（体を動かそう）」「困ったことや悩みがあるときは、友達・家の人・先生へ相談しよう」と話しました。

これには、ご家庭の協力が必要です。「早寝・早起き・朝ご飯の習慣を付ける」、「お子さんの話を聞く時間をつくる」ことをお願いします。

例年、PTA総会の際に、保護者の皆さんに向けてお話してきたことをお伝えします。

1 『いじめ』の対応について

「対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。」と定義されています。ごく簡単に言えば、「いやだな。」と感じたら『いじめ』と考えられます。

本校では、毎月の子供たちへのアンケートや職員間の情報交換等で確認して対応しています。お家の方からの連絡で分かったこともあります。深刻化する前に、早く気付いて対応することが大切です。気になることがあるときには、ぜひ連絡をください。

重大事態には「いじめ防止対策推進法」や「いじめ防止基本方針」にのっとって適切に対処します。（HPに掲載しています。）

2 『虐待』の対応について

虐待が疑われる時には、学校は通告の義務があります。（児童福祉法25条、児童虐待防止法6条等）

親なら思わず「こら！」となることは誰でもあるのではないのでしょうか？私もありました。子育ては「迷いの連続」です。相談する機関はたくさんあります。その前に、まず学校へ連絡をください。一緒に考えていきましょう。



3 『けが』の対応について

特に「首から上のけが」については、迷わずに救急車を要請します。もちろん、程度によりますが、素早い対応で「たいしたことなくてよかったね。」となれば、それで安心できます。子供の体のことを一番に考えます。体調のことやご家庭の様子についても、ぜひ早めに連絡してください。

やはり、何より大事なものは「情報交換」です。家庭での様子を教えていただきたい。学校の様子をお伝えしたい。そして、保護者と先生が仲良くなること。以前から言われていますが、家では先生を悪く言わない。やっぱりこれは大事です。もちろん、学校では家の人のことを悪く言うことはありません。家の方と先生は仲がよいと感じるような言動が子供の安心に繋がります。教職員のことで気になることがある場合は、学年主任、教務主任、養護教諭、教頭などへ気軽に連絡をください。